かけがえのない いのちの写真を 集めています。





ここばりこまき

私たち、ここばりこまきは、これまでしょうがいのある人だけでなく、一人ひとりがかけがえのない存在として尊重される共生社会の実現をめざして、こころのバリアフリーを推進する活動をしてきました。今年7月26日未明、津久井やまゆり園で起きた事件は、しょうがいのある人の存在を否定するものであり到底許すことができません。

私たちは、一人ひとりのいのちが、かけがえのないものとして尊重されなければいけないとの強いメッセージを送りたいと思い、「かけがえのないいのちの写真」をたくさん集めて、映像(スライドショー)にして市民のみなさんにアピールしたいと考えています。

2016年10月16日(日)、小牧市公民館で開催される福祉展のステージで、発表する時間をいただきました。ぜひ、お手もとにあるしょうがいのある人との大切な写真を、私たちに託してください。

募集の要領を裏面に記しています。ぜひ、御協力ください。お願いします。

ここばりこまき 小牧市光ヶ丘1-1 アクシス光ヶ丘4-403mail@kokobari-komaki.net Fax 052-308-6867

〇 素材

- ・しょうがいのある人が映っている写真。誕生から今日までの日常を切り取った写真で構いません。 家族、仲間、支援者との幸せを感じる写真をお寄せください。小牧市民に限りません。
- ・いのちを肯定的に表現するという趣旨に沿う写真をご提供ください。
- ・聴覚のしょうがいなど、「見た目に」わからないしょうがいのある方の写真も歓迎です。
- ・一言メッセージ(15文字程度)を添えていただいても結構です。

○ 写真の提供方法

- ・メールにて、添付ファイルで、mail@kokobari-komaki.net あて送信してください。
- ・プリントの場合は、〒485-0811 小牧市光ヶ丘 1-1 アクシス光ヶ丘 4-403 山中方 ここばりこまき に郵送してください。折れ曲がらないよう厚紙を添えてください。

○ 締め切り

2016年9月20日(火)

○ 発表場所、方法など

- ・2016 年度小牧市福祉展会場ステージ(10 月 16 日(日)午前 10 時 30 分から 11 時まで)にて、スライドショーにして発表します。1 枚の写真は 2,3 秒で、次々に映し出されるイメージです。写真に、氏名等は表示しません。寄せられた一言メッセージを添える場合もあります。
- ・また、ここばりこまきのホームページで視聴できるようにするほか、今後、ここばりこまきが主催 又は参加する他のイベント等で上映する予定です。紙媒体にする予定はありません。
- ・公序良俗に反する写真、趣旨にそぐわない写真については、当方の判断で不採用としますので、あらかじめご承知おきください。
- ・多数応募があった場合でもできるだけ採用したいと考えていますが、上映時間の都合等で不採用と する場合があります。(お一人2枚程度と想定しています。)

○ 留意事項(写真をご提供いただくにあたって必ずお読みください。)

- ・たいへんお手数ですが、上記の形で発表することについて、このチラシを見せていただくなどして 写真に映っている方全員のご了解をとってください。当方においては、全員のご了解が得られてい るものとして上映します。苦情等があった場合は、写真を提供された方の責任において対応くださ るようお願いします。
- ・ご了解を得られない方の分については、加工処理することが可能な場合もありますので、その旨わ かるよう写真提供の際に付記してください。
- ・必ず連絡先を明示してください。送付された写真は、返却しませんのでご了承ください。
- ※この企画は、全国手をつなぐ育成会連合会が会員向け会報で取り組まれている企画を参考にしています。http://zen-iku.jp/info/member/3237.html
- ※その他、この企画に対して、ご意見等ありましたら遠慮なくご連絡ください。

ここばりこまきは、2008年から、小牧市でしょうがいのある人も暮らしやすいまちをつくるために、こころのバリアフリーを推める活動をしている市民団体です。しょうがいのある人の暮らしを知るためのビデオの上映会、バリアフリーコンサート、講演会や研修会などを開催しています。私たちの活動は、http://kokobari-komaki.net 又は Facebook を見てください。